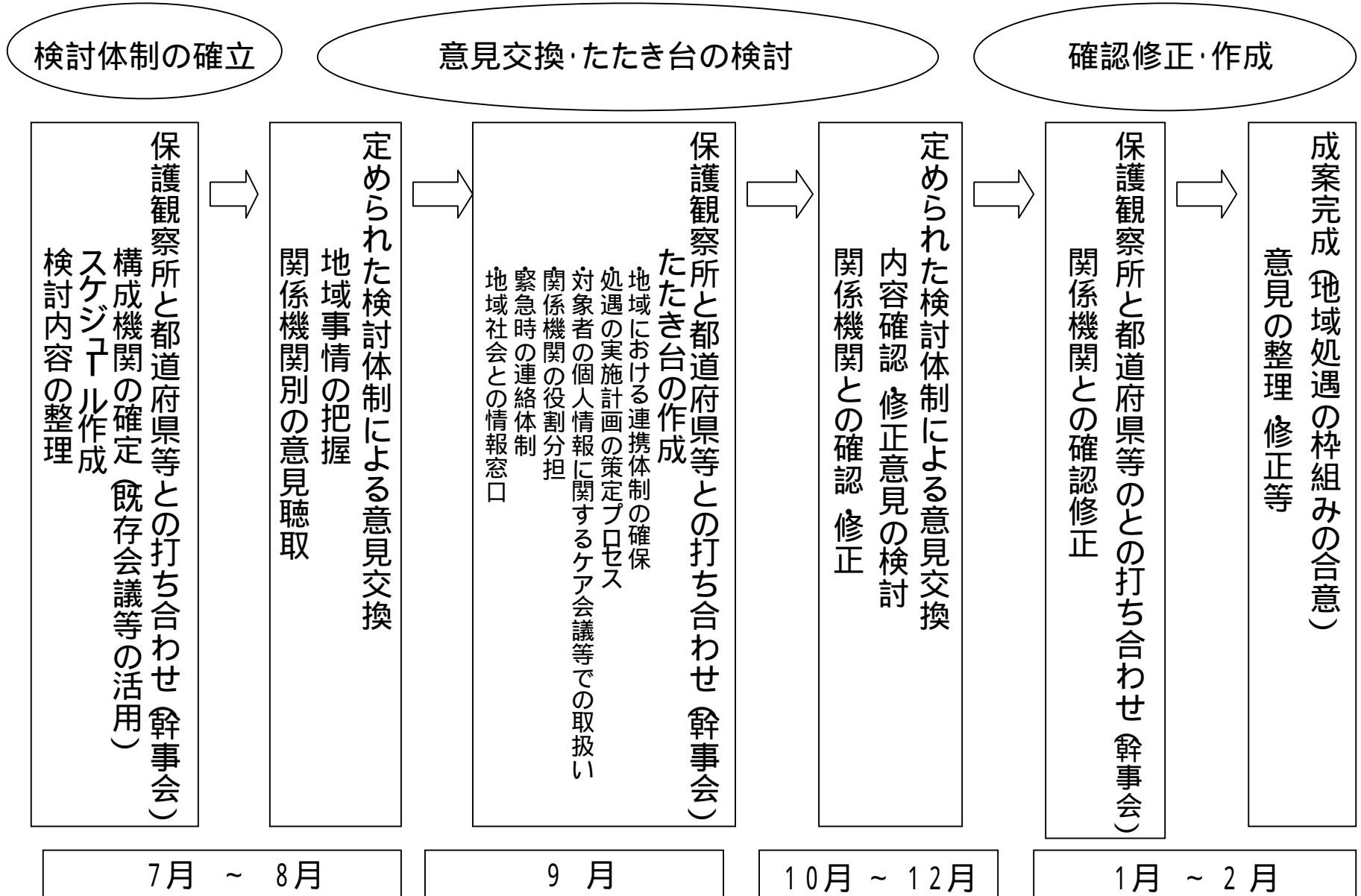


地域処遇関係

(1) 運営細則の今後の進め方について

運営の細則(ガイドライン)の検討の一例



各都道府県における運営細則の検討状況

月別	運営の細則(ガイドライン)検討の例	各都道府県の進捗状況	
		完了(見込)	完了困難
9月	保護観察所と都道府県の打ち合わせ たたき台(素案)の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・地域における連携体制の確保 ・処遇実施計画の策定プロセス ・対象者の個人情報に関するケア会議での取扱い ・関係機関の役割分担 ・緊急時の連絡体制 ・地域社会との情報窓口 	30	17
10月～11月	各関係機関(所属団体等)での検討		
12月～1月	意見交換会 原案(素案修正後)作成 <ul style="list-style-type: none"> ・内容確認、修正意見の検討、関係機関との確認、修正 保護観察所と都道府県の打ち合わせ 成案(原案修正後)作成 <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関の確認、修正 	36	11
2月～3月	成案完成 <ul style="list-style-type: none"> ・意見の整理、修正等 関係機関への周知	21	26

運営の細則(ガイドライン)検討の例

この検討例は、運営細則の検討過程において各都道府県での具体的な取り組み事例を例示したものです。

地域の実状にあったより具体的な細則を作成するため、これらの事例も参考として、今後の作業を進めていただくようお願いします。

市町村担当者を地域代表として構成メンバーに招請

構成メンバー ・県、保護観察所、精神保健センター、保健所、指定入院医療機関
・指定通院医療機関候補、市町村担当課のほか、保健センター職員

検討状況 ・指定入院医療機関との連携により、より具体的な想定で検討を進めていく予定

仮の事例をもとに具体的な検討課題を整理

構成メンバー ・県、保護観察所、精神保健センター、保健所、指定入院医療機関、
・指定通院医療機関候補、各機関の医師、保健師、ケースワーカー、事務職など

検討状況 ・準備のための事例検討会として、仮の事例をもとに検討課題を整理
・さらに検討課題別に具体的な検討を進めた
・検討会メンバーに細則策定の協力依頼を行った

政令市、中核市との事前協議

構成メンバー ・県、保護観察所、政令市、中核市

検討状況 ・今後の進め方、地域における連携体制を中心に細則を検討
・各自治体ごとの検討結果を踏まえて(持ち寄り)、内容をさらに詰めていく予定

保健所主催の「地域保健福祉連絡会」の活用

構成メンバー ・県、保護観察所、保健所、医療機関、警察署、社会復帰施設、市町村
・保健所を主会場として、平素の連絡体制を活用し招集

検討状況 ・保護観察所が各連絡会の意見を集約し、骨子(原案)を作成中
・詳細の検討は、県において関係機関との整合性(調整)を図っていく予定

地域ブロック毎の説明会開催

構成メンバー ・県、保護観察所、保健所、医療機関、社会復帰施設、市町村障害・生保担当、民生委員

検討状況 ・現在、関係機関の代表者によるたたき台(原案)を作成中
・12月に上記説明会を開催し細則(原案)に対する意見をまとめる予定